

2026/2/2 発行

# PUPS 通信 第1号

受講生の皆さん、おはようございます。

相変わらず寒い日が続いていますね。雪国にお住まいの方は、何年振りかの豪雪でご苦労されていることと思います。

いかがお過ごしでしょうか。

2月に入り、通常の授業が終わっている高校も多くなってきていると思います。いよいよ、少しずつ、高校生活から大学での生活へと変化していく時期になりました。

さて、今日から、PUPS の勉強を始めましょう。

今週は PUPS ドリルの勉強、教科は国語です。

この1週間の勉強計画を立てて、国語の総復習に取り組みましょう。

皆さんの中には、国語を得意科目としている方も多いことだと思います。ドリルを始めてみると、ずいぶん簡単だなと感じる問題もたくさんでてくると思います。それは基礎が十分に身についているということで、とてもいいことです。簡単な問題はどんどん進めてください。それで全部できたら、ちょっと物足りないかもしれません、ドリルを勉強した分野について、十分な復習と確認をしたことになります。

でも、得意な人でも、ついうっかり間違えたり、「え、そうなの？」と思うような勘違いをしていたりすることもあるかもしれません。身についている基礎をさらに完璧に仕上げるよう、ていねいに取り組んでください。

## ◆◆教員からのメッセージ◆◆

『PUPS 通信』では、清泉女子大学の教員から皆さんへのメッセージを、毎回、お届けしていきます。大学の教員も職員も、4月からみなさんとお会いすることを、今からとても楽しみにしています。

第1回は、5人の教員のメッセージをお届けします。

### ◆ 姫野 敦子（総合文化学科日本文化領域）

清泉女子大学へようこそ！ 総合文化学科、日本文化領域の教員の姫野敦子です。4月からどうぞよろしくお願いします。

日本文化領域の学生さんを主に教えることになります。でも総合文化学科の学生ならみ

んなが受講できる、「日本文学踏査」という授業もやっています。文学の舞台になった場所へ、作品を読んでから、またその作品のできた時代のことを講義で勉強してから散策する授業です。今年は能の「隅田川」をテーマに、墨田川周辺をめぐろうと思っています。きっと今までとは違う墨田川が見えてきますよ。

また、「日本芸能文化2」という科目も担当しています。実際に能や歌舞伎、文楽を見に行く授業です。日本の伝統芸能と一緒に深堀りしていきましょう！ 4月に会えるのを楽しみにしています。

#### ◆ 齊藤 悅子（総合文化学科国際文化領域 英語）

新入生のみなさん、Welcome to Seisen! 総合文化学部、国際領域の齊藤悦子です。

英語専攻のみなさんと授業で会う機会が多いと思います。「総合文化スタディーズ」では、ファッション・スタディーズでお会いします。楽しいゲームも用意しているのでお楽しみに。英語の発音や聞き取りが苦手な方には、夏期集中の「発音クリニック」という授業も担当しています。昨年度はテーラー・スウィフトを歌ったり、ハリー・ポッターのアテレコをしたり、と盛り上りました。短期集中の5日間で見違えるくらい発音が上達しますよ！ 「留学準備スタートアップ講座」も教えています。英作文の添削も受けられるので、英語圏への留学に興味のある方は来てくださいね。

それでは、もうすぐお会いするのを楽しみにしています。

#### ◆ 石野 一晴（総合文化学科文化史領域）

みなさんこんにちは！ 総合文化学部文化史領域の石野です。

まずは PUPS で楽しみながら学んでください。そして、もしよろしければ、週末や春休みにみなさんのご自宅の近くにある図書館や博物館などにも足を運んでみてください。本の背表紙を眺めたり、展示品をゆっくり見るだけでも十分です。そういう小さな経験からふと浮かんだ疑問が、大学での学びにつながっていくかもしれませんよ。

ちなみに、私の専門は東洋史（主に中国の歴史）ですが、いろいろな授業でお会いするかもしれません。4月にみなさんに会えるのを楽しみにしています！

#### ◆ 安斎 徹（地球市民学科ソーシャルデザイン領域）

皆さん 入学おめでとうございます。

「未来を予測する最善の方法は、自らそれを創り出すことである」と言われています。「デザイン思考」を提唱する世界最高のデザイン会社 IDEO とスタンフォード大学 d スクールの創設者であるトム・ケリーとデイヴィッド・ケリーは『クリエイティブ・マインドセット』（日経 BP 社）という本の中で「小さな練習や励まし」の重要性を強調しています。和気あいあいとして楽しい授業やゼミを通じて「小さな練習や励まし」の

機会をたくさん作ります。清泉女子大学で未来を切り拓くチカラを身につけ、よりよい社会を創り出しましょう！

◆ 新居 池津子（基幹教育機構 司書・教職課程）

みなさん、こんにちは！司書・教職課程担当教員の新居です。

卒業生の1人でもありますので、建学の精神に根ざした清泉ファミリーの一員としてみなさんをお迎えし、ここ清泉とともに過ごすご縁ができたことを嬉しく思います。

基幹教育では、生成AIなどICTを活用して、これから社会で生きていくために役立つ教養やリテラシー、英語を身につけられることに加え、様々な資格課程で実践的に学ぶことができます！

例えば…

- ・韓国語を学び梨花大学に留学して学ぶ機会も提供する日本語教員課程
- ・現場での実践経験と深い学問知識を併せもつ教員の指導が受けられる学芸員課程
- ・多様な教職経験をもつ教員の指導やボランティアなどを通じて品川区内の大学近隣の学校で実際の子どもたちとともに学べる教職課程
- ・資格テキストに名前を連ねるその分野で一流の研究者からの指導や附属図書館を活用し実践的な学びに取り組む司書課程

基幹教育の教員は様々なことにチャレンジしたいと思っているみなさんを応援します！

これからも、毎号、多くの教員からのメッセージ、順に皆さんにお伝えして行きます。次号は2月9日頃に発行する予定です。

それまで、寒い中、自由の時間を楽しみつつ、勉強を進めましょう。テストや提出物の締め切りに追われることなく勉強するのは、楽しい時間だと気づくことと思います。